

カルガモ倶楽部

3 号

事務局 〒 638-0041 奈良県吉野郡下市町下市 882-6 Tel(Fax) 0747-52-0985 karugamo@oyasato.net

気がつけば

川上美也子

去年一年間、
そして今年も、
ずっと体力めいっぱいゆとり
がない。
いつ、お迎えくださっても心残
りがないくらい、私のありつた
けを出し尽くした日々だ。
ま、実際はほとんどゴロゴロし
ているのだが。

体力めいっぱい、体調低空飛行
というか…。

しかし、振り返ってみれば、けっ
こいろいろなやれている。
ここ十年ほど、家事はほとんど
出来ない状態だったのに、去年
一月からずっと毎週日曜日の朝、
在宅なら食器洗いをしている。
孫たちが来れば、途端にテンショ
ンが上がって、抱いたり、おむ
つを替えたり、ミルクを作って
飲ませたり、お茶を淹れたりし
て、いそいそと動いている、動



忘れていきます。忙しい生活の中で…。「おかげさま」

けている。

「孫」のためというより、頑張っ
ている「子」のため、娘たちの「母
親」として。

無意識にパワーが出て、動いて
いる。

「母は強し」のパワーだ。

「母の母」も、また強い。なつか
しいパワーが、また溢れ出す。

気がつけば

子育て真っ最中も、こんな風に
体力めいっぱい、

「お元気」じゃなかった。

そうだ。

カルガモ母さんは、こんな風に、
めいっぱい、

少ない体力の中を、
神様に凭れ、周囲に助けられて、
子育てをしてきたのだ。

そしてまた、今度は、孫たちを
抱かせていただいている。

低空飛行、めいっぱい、だるお
も体調イマイチの日々、大いに
けっこう！

ますます、よろこびたい！

カルガモ書作展ご案内

日 時	平成 23 年 5 月 25 日 (水) 午後 1 時～ 5 時
	26 日 (木) 午後 1 時～ 5 時 27 日 (金) 午前 9 時～ 正午
会 場	ギャラリーおやさと (天理本通り)
内 容	書作展・カルガモミニ講演会 (26 日午後 2 時) 映像で見る奈良教区百年史 (予定)
テーマ	「命」
共 催	カルガモ倶楽部・奈良教区文化体育部

このたび発生した
東日本大震災で
被災された皆様に
心よりお見舞い
申し上げます

ソウル・上海で

美術交流展覧会

このたび、財団法人日本チャリティ協会（東京都新宿区）のお声がけにより「2011韓・中・日 障害者美術交流展覧会」に川上美也子さんの書の出展が決まりました。作品は、日本チャリティ協会の推薦で「旅」と決定。

尚、展覧会は、4月13日～17日まで ソウル美術館。5月18日～23日まで上海市でそれぞれ開催されます。

この「2011韓・中・日 障害者美術交流展覧会」は、(社)韓国障害者美術協会の主催（海外参加機関として、中



「2011韓・中・日 障害者美術交流展覧会」に、出展が決まった作品「旅」

国障害者連合会、日本チャリティ協会）で開催されるもので、その目的は、「障害者美術家たちの水準の高い美術作品をより広く

知らせることによって、韓・中・日美術家たちの活発な交流活動を支援し障害者美術に対する社会認識の改善を図る。それと共に障害者美術分野の新しい発展方向を模索する」とある。

今回は、韓国100点、中国、日本それぞれ50点の出展で、西洋画、韓国画、書道、工芸作品が対象となる。

日本50人の中に、川上美也子さんが選ばれ、韓国、中国で川上作品が披露され、多くの人たちに新たな感動を与えることになれば倶楽部としてもとても嬉しいことである。

書作展感想文

その二

①喜べない事だらけの毎日だけど、そんな中での自分を喜ぶという事に生きがいを見つけて生かされている貴女様の心が作品からあふれでているように思われて感動いたします。

②「夢」という字の三拍子いいですね。川上さんの元気な姿が拝見でき光栄です。自教会の玄関は川上さんの書を額に入れて飾っております。有難うございます。

③川上美也子さんの作品はいつでも元気が出ます。どうか、お元気で！

④今日はとってもいい日です。ありがとうございます。そうですね、昨日もいい日でした。明日はもっとうれしい日です。

⑤すごい一言です。自分のガンバリの足りなさを感じました。今からガンバらないと！

⑥私も同じ身上を頂いています。おちばではよくお見かけしていましたが、なかなかお声をかけられませんでした。何か力強さ

を感じました。元気を頂きました。ありがとうございます。私もどんどん明るくそして楽しく歩いていくことで、きつと周囲の人々を幸せにすることができると思っています。

⑦感動致しました。一句一語書きとめて行きます。家にてじっくり学ばせていただきます。ありがとうございます。

⑧カルガモ母さんの書展を見て感動しました。勇気をありがとうございました。言葉の励みに明日から頑張れます。

⑨素晴らしい作品！感動致しました。パワーを頂きました。我々ももっと頑張らねばと思えます。

⑩美也子さん、個展おめでとうございます。いつも乍ら、あなたの作品には、ツンとすましたものがなく、心の命ずるまま正直に書いておられる。共感を覚えます。



23年度 会費のお願い

今年も気持ちのいい季節となりました。おちばでは、教祖ご誕生祭がつとめられます。全国からの帰参者で賑わうことでしょう。

さて、5月25日から27日まで、おちばで「カルガモ書作展」を開催しますので是非帰参され、会場に足をお運び下さるようご案内申し上げます。また、その時に今年度のカルガモ倶楽部年会費をお願いしたいと思います。ですが、もし帰参予定のないお方は同封の振込み用紙にて納入くださればうれしく思います。

年会費
特別会員 六千円 毎月郵便局の口座から500円引き落とし。
一般会員 三千円 郵便振込みか会場にて一括納入です。

また、倶楽部では、今年も特製カルガモカレンダーを作成して12月には会員さんには無料で送付させていただきます。